

平成22年度 財政状況資料集

総括表（都道府県）

都道府県名	福島県		職員の状況				区分		平成22年度(千円)	平成21年度(千円)	区分		平成22年度(千円・%)	平成21年度(千円・%)				
			区分	定数	1人あたり平均 給料月額(百円)		歳入総額	歳出総額	実質収支比率	経常収支比率	標準財政規模	財政力指数	公債費負担比率	健全化判断比率	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
グループ	C		知事	1	10,560		858,467,723	898,245,967	0.1	0.6								
人口	22年国調(人)	2,029,064	副知事	2	8,755		826,405,687	889,520,993	94.2	96.7	0.44511	21.5	-	-	-	-	-	
住民基本台帳人口	17年国調(人)	2,091,319	教育長	1	8,010		32,062,036	8,724,974	(1)	(112.1)								0.44511
面積(km ²)	増減率(%)	-3.0	議会議長	1	10,100		31,364,946	5,975,173	(112.1)	(112.1)	0.44511	21.5	-	-	-	-	-	
人口密度(人/km ²)	23.03.31(人)	2,036,033	議会副議長	1	9,000		697,090	2,749,801	0.44511	0.45975								0.44511
世帯数(世帯)	22.03.31(人)	2,051,626	議会議員	56	8,300		-2,052,711	217,306	21.5	21.1	0.44511	21.5	-	-	-	-	-	
一般職員等	増減率(%)	-0.8	積立金				1,303,817	1,146,004	21.5	21.1								0.44511
一般職員	23.03.31(人)	2,036,033	繰上償還金				8,300	-	21.5	21.1	0.44511	21.5	-	-	-	-	-	
うち消防職員	22.03.31(人)	2,051,626	積立金取崩し額					931,215	1,048,594	21.5								21.1
うち技能労務職員	増減率(%)	-0.8	実質単年度収支					-1,680,109	314,716	21.5	21.1	0.44511	21.5	-	-	-	-	-
警察官	職員数(人)	7,802	基準財政収入額					152,487,540	166,921,499	21.5	21.1							
教育公務員	給料月額(百円)	27,478,644	基準財政需要額					369,535,043	376,130,180	21.5	21.1	0.44511	21.5	-	-	-	-	-
臨時職員	1人あたり平均給料月額(百円)	3,522	標準税収入額等					192,660,977	211,372,828	21.5	21.1							
合計	3,099	10,511,808	経常経費充当一般財源等					469,646,102	465,858,014	21.5	21.1	0.44511	21.5	-	-	-	-	-
ラスバイレス指数	16,305	65,004,438	歳入一般財源等					575,571,970	571,498,749	21.5	21.1							
	-	-	地方債現在高					1,264,461,225	1,239,809,365	21.5	21.1	0.44511	21.5	-	-	-	-	-
	27,206	102,994,890	うち公的資金					560,165,521	582,021,704	21.5	21.1							
	101.8		債務負担行為額(支出予定額)					96,089,121	88,989,376	21.5	21.1	0.44511	21.5	-	-	-	-	-
			収益事業収入					5,357,674	5,805,103	21.5	21.1							
			定額運用基金					36,924,480	37,053,030	21.5	21.1	0.44511	21.5	-	-	-	-	-
			土地開発基金					6,321,258	6,317,798	21.5	21.1							
			積立金					6,124,928	5,752,326	21.5	21.1	0.44511	21.5	-	-	-	-	-
			現在高					13,125,933	15,197,617	21.5	21.1							
			その他特定目的基金					77,607,503	76,544,712	21.5	21.1	0.44511	21.5	-	-	-	-	-

一般会計等の一覧 項番	会計名	事業会計の一覧 項番	会計名	公営企業(法適)の一覧 項番	会計名	公営企業(法非適)の一覧 項番	会計名	関係する一部事務組合等一覧 項番	組合等名	地方公社・第三セクター等一覧 項番	団体名	(2)
(1)	一般会計			(11)	福島県工業用水道事業会計	(14)	福島県流域下水道事業特別会計			(16)	(財)福島県電源地域振興財団	
(2)	公債管理特別会計			(12)	福島県立病院事業会計	(15)	福島県港湾整備事業特別会計			(17)	福島県土地開発公社	
(3)	土地取得事業特別会計			(13)	福島県地域開発事業会計					(18)	(財)福島県文化振興事業団	
(4)	母子寡婦福祉資金貸付金特別会計									(19)	(財)福島県スポーツ振興基金	
(5)	小規模企業者等設備導入資金貸付金等特別会計									(20)	(財)ふくしま海洋科学館	
(6)	農業改良資金貸付金特別会計									(21)	(財)福島県障がい者スポーツ協会	
(7)	林業・木材産業改善資金貸付金特別会計									(22)	(財)ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団	
(8)	沿岸漁業改善資金貸付金特別会計									(23)	福島県道路公社	
(9)	証紙収入整理特別会計									(24)	(財)福島県学術教育振興財団	
(10)	奨学資金貸付金特別会計									(25)	公立大学法人会津大学	
										(26)	公立大学法人福島県立医科大学	
										(27)	(財)福島県栽培漁業協会	
										(28)	(財)福島県農業振興公社	
										(29)	(財)福島県総合社会福祉基金	
										(30)	(財)福島県腎臓協会	
										(31)	(財)福島県文化振興基金	
										(32)	(財)福島県産業振興センター	
										(33)	福島県住宅供給公社	
										(34)	(財)福島県きこ振興センター	
										(35)	(財)福島県国際交流協会	

(注釈)
 1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 2: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に 印を付与している。
 3: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。

(1) 普通会計の状況(都道府県)

歳入の状況(単位 千円・%)				都道府県税の状況(単位 千円・%)				
区分	決算額	構成比	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	
地方税	195,867,347	22.8	166,114,368	39.7	普通税	195,219,719	99.7	1,758,547
地方譲与税	28,082,850	3.3	28,082,850	6.7	法定普通税	190,574,332	97.3	1,758,547
地方揮発油譲与税	5,183,822	0.6	5,183,822	1.2	道県民税	59,337,346	30.3	1,758,547
地方道路譲与税	13	0.0	13	0.0	個人均等割	1,823,442	0.9	911,271
特別とん譲与税	-	-	-	-	所得割	48,390,274	24.7	-
石油ガス譲与税	296,999	0.0	296,999	0.1	法人均等割	2,160,440	1.1	196,035
航空機燃料譲与税	8,512	0.0	8,512	0.0	法人税割	5,192,123	2.7	651,241
地方法人特別譲与税	22,593,504	2.6	22,593,504	5.4	利子割	1,249,312	0.6	-
市町村たばこ税都道府県交付金	-	-	-	-	配当割	406,806	0.2	-
地方特別交付金	2,491,794	0.3	2,491,794	0.6	株式等譲渡所得割	114,949	0.1	-
児童手当及び子ども手当特別交付金	2,034,690	0.2	2,034,690	0.5	事業税	29,576,514	15.1	-
減収補填特別交付金	457,104	0.1	457,104	0.1	個人分	1,325,962	0.7	-
地方交付税	220,292,357	25.7	217,047,503	51.8	法人分	28,250,552	14.4	-
普通交付税	217,047,503	25.3	217,047,503	51.8	地方消費税	39,015,059	19.9	-
特別交付税	3,244,854	0.4	-	-	不動産取得税	3,745,340	1.9	-
(一般財源計)	446,734,348	52.0	413,736,515	98.8	道県たばこ税	3,837,125	2.0	-
交通安全対策特別交付金	844,345	0.1	844,345	0.2	ゴルフ場利用税	803,147	0.4	-
分担金・負担金	7,834,752	0.9	-	-	自動車取得税	2,946,294	1.5	-
使用料	7,033,577	0.8	3,708,405	0.9	軽油引取税	20,666,309	10.6	-
手数料	3,115,253	0.4	-	-	自動車税	30,634,488	15.6	-
国庫支出金	124,091,679	14.5	-	-	鉱区税	12,710	0.0	-
国有提供交付金	-	-	-	-	固定資産税特例	-	-	-
財産収入	1,939,984	0.2	390,181	0.1	法定外普通税	4,645,387	2.4	-
寄附金	829,209	0.1	-	-	目的税	647,628	0.3	-
繰入金	33,801,628	3.9	-	-	法定目的税	66,800	0.0	-
繰越金	8,724,974	1.0	-	-	狩猟税	66,800	0.0	-
諸収入	92,385,774	10.8	121,567	0.0	法定外目的税	580,828	0.3	-
地方債	131,132,200	15.3	-	-	旧法による税	-	-	-
うち減収補填債(特例分)	330,000	0.0	-	-	合計	195,867,347	100.0	1,758,547
うち臨時財政対策債	79,212,300	9.2	-	-				
歳入合計	858,467,723	100.0	418,801,013	100.0				

区分		平成22年度		平成21年度	
徴収率 (%)	合計	98.4	96.4	98.8	97.2
	道府県民税	97.2	92.3	97.6	93.7
	事業税	99.8	99.3	99.8	99.3

(注釈)
普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳出の状況(単位 千円・%)					
目的別歳出の状況(単位 千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	1,377,507	0.2	-	1,377,457	
総務費	59,464,741	7.2	7,211,219	49,741,947	
民生費	106,597,925	12.9	5,031,619	83,061,542	
衛生費	28,139,454	3.4	2,347,717	16,054,461	
労働費	13,676,192	1.7	16,261	761,060	
農林水産業費	53,248,939	6.4	25,558,692	23,235,232	
商工費	74,868,489	9.1	508,948	9,535,158	
土木費	90,759,984	11.0	63,739,959	32,691,908	
警察費	44,052,953	5.3	2,153,504	39,335,653	
消防費	-	-	-	-	
教育費	205,232,438	24.8	4,639,471	161,030,935	
災害復旧費	532,213	0.1	-	23,783	
公債費	125,686,635	15.2	-	123,946,238	
諸支出費	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
利子割交付金	703,022	0.1	-	703,022	
配当割交付金	238,917	0.0	-	238,917	
株式等譲渡所得割交付金	66,461	0.0	-	66,461	
地方消費税交付金	19,065,459	2.3	-	19,065,459	
ゴルフ場利用税交付金	587,971	0.1	-	587,971	
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	
自動車取得税交付金	2,106,387	0.3	-	2,106,387	
軽油引取税交付金	-	-	-	-	
特別区財政調整交付金	-	-	-	-	
歳出合計	826,405,687	100.0	111,207,390	563,563,591	
性質別歳出の状況(単位 千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	398,899,211	48.3	346,712,435	341,453,907	68.5
人件費	253,893,954	30.7	213,805,056	208,546,785	41.8
うち職員給	189,966,311	23.0	151,389,655	149,681,871	30.0
扶助費	19,594,627	2.4	9,237,146	9,236,889	1.9
公債費	125,410,630	15.2	123,670,233	123,670,233	24.8
内 元利償還金	125,406,443	15.2	123,666,046	123,666,046	24.8
訳 一時借入金利子	4,187	0.0	4,187	4,187	0.0
その他の経費	315,766,873	38.2	191,275,303	128,192,195	25.7
物件費	28,030,215	3.4	17,818,065	16,446,400	3.3
維持補修費	11,251,183	1.4	9,448,187	8,790,286	1.8
補助費等	157,072,410	19.0	136,498,394	102,858,693	20.6
繰出金	3,139,578	0.4	2,477,273	-	-
積立金	32,376,377	3.9	22,270,201	-	-
投資及び出資金	243,953	0.0	228,253	-	-
貸付金	83,653,157	10.1	2,534,930	96,816	0.0
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	111,739,603	13.5	25,575,853	-	-
うち人件費	2,628,141	0.3	921,800	-	-
普通建設事業費	111,207,390	13.5	25,552,070	-	-
うち補助	43,154,499	5.2	2,829,832	-	-
うち単独	46,894,233	5.7	18,807,099	-	-
災害復旧事業費	532,213	0.1	23,783	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	826,405,687	100.0	563,563,591	-	-

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率(都道府県)

平成22年度 福島県

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	912,031	882,936	29,095	668	37,874	1,296,418	
2 公債管理特別会計	50,563	50,563	-	-	50,510	-	
3 土地取得等特別会計	1,203	1,132	71	-	470	-	
4 母子寡婦福祉資金貸付金特別会計	241	149	91	-	2	727	
5 小規模企業等設備導入資金貸付金等特別会計	2,888	872	2,016	-	-	3,262	
6 農業改良資金貸付金特別会計	358	24	335	-	3	158	
7 林業・木材産業改良資金貸付金特別会計	371	6	364	-	1	-	
8 沿岸漁業改良資金貸付金特別会計	129	76	53	-	1	-	
9 延収収入整理特別会計	3,260	3,231	29	29	-	-	
10 貸付金貸付金特別会計	649	641	7	-	66	-	
11							
12							
13							
14							
15							
16							
計 一般会計等	971,693	939,630	32,061	697		1,300,565	実質赤字額

公営企業会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	総収益(歳入)	総費用(歳出)	純損益(形式収支)	資産剰余/不足額(実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入金見込額	資金不足比率	備考
1 福島県工業用水事業会計	2,574	2,314	260	1,905	335	7,834	2,413	-	
2 福島県立病院事業会計	11,630	13,098	-1,468	-611	4,894	10,420	8,186	8.0	
3 福島県地域開発事業会計	476	1,003	-527	-	-	13,391	9,033	-	
4 福島県流域下水道事業特別会計	8,129	7,631	498	443	1,294	21,399	12,368	-	
5 福島県港湾整備事業特別会計	2,981	2,897	84	654	663	13,208	5,032	-	
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
43									
44									
45									
46									
47									
48									
49									
50									
51									
52									
53									
54									
55									
56									
57									
58									
59									
60									
61									
62									
63									
64									
65									
66									
67									
68									
69									
70									
71									
72									
73									
74									
75									
76									
77									
78									
79									
80									
81									
82									
83									
84									
85									
86									
87									
88									
89									
90									
91									
92									
93									
94									
95									
96									
97									
計 公営企業会計等				2,391		66,252	37,032	8.0	連結実質赤字額

関係する一部事務組合等の財政状況(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益(歳入)	総費用(歳出)	純損益(形式収支)	資産剰余/不足額(実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入金見込額	備考
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
計 一部事務組合等								

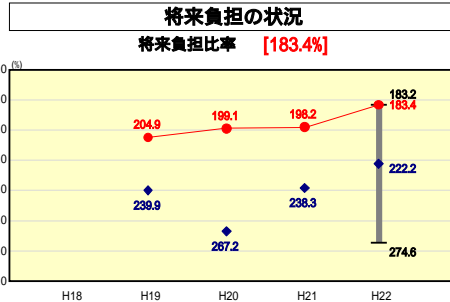
地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支障の状況(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	経常又は正種財産	当該団体からの出資金	当該団体からの補助金	当該団体からの貸付金	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	一般会計等繰入金見込額	備考
1 (財)福島県電源地域振興財団	-17	12,111	30	611	0	0	0	-	
2 福島県土地開発公社	2	1,900	251	10	0	2,291	0	0	
3 (財)福島県文化振興事業団	7	-6	2	106	0	0	0	-	
4 (財)福島県スポーツ振興基金	0	2,038	2,000	-	0	0	0	-	
5 (財)ふくしま海洋科学館	54	1,835	150	35	0	0	0	-	
6 (財)福島県障がい者スポーツ協会	0	227	227	3	0	0	0	-	
7 (財)ふくしまフレレスト・エコ・ライフ財団	0	253	220	3	0	0	0	-	
8 福島県道路公社	391	-863	1,315	-	2,577	3,793	0	2,112	
9 (財)福島県学術教育振興財団	0	1,055	1,021	-	0	0	0	-	
10 公立大学法人会津大学	205	19,304	19,304	3,678	0	0	0	0	
11 公立大学法人福島県立医科大学	626	29,767	29,767	9,006	710	0	0	0	
12 (財)福島県長岡農業協会の	4	666	550	-	0	0	0	-	
13 (財)福島県農業振興公社	5	1,042	46	175	34	0	1,775	1,597	
14 (財)福島県総合社会福祉基金	1	3,860	2,494	-	0	0	0	-	
15 (財)福島県振興協会	0	60	46	1	0	0	0	-	
16 (財)福島県文化振興基金	20	1,569	1,150	-	0	0	0	-	
17 (財)福島県産業振興センター	160	3,481	1,723	202	7,879	0	1,172	0	
18 福島県住宅供給公社	-54	524	11	-	0	0	0	-	
19 (財)福島県きこり振興センター	8	378	180	15	0	0	0	-	
20 (財)福島県国際交流協会	-8	677	373	27	0	0	0	-	
21 (社)福島県産産振興協会	715	1,662	320	4	0	0	0	-	
22 (財)郡山地域テクノポリス推進機構	-10	1,956	858	9	0	0	0	-	
23 (財)福島県観光物産交流協会	47	1,070	500	106	0	0	13	1	
24 (公財)福島県努力型放牧推進センター	1	641	339	9	0	0	0	-	
25 (財)福島県下水道公社	-19	888	35	-	0	0	0	-	
26 福島テレビ(株)	308	9,090	175	-	0	0	0	-	
27 (財)ふくしま自治研修センター	-2	65	15	69	0	0	0	-	
28 (財)福島県原子力広報協会	0	21	10	-	0	0	0	-	
29 (財)いわき動物福祉事業団	-31	27	15	-	0	0	0	-	
30 (社)福島県林業協会	1	882	5	28	445	0	0	-	
31 小名浜石油埠頭(株)	13	465	90	-	0	0	0	-	
32 福島県農業信用基金協会	24	980	403	-	200	0	0	-	
33 (財)福島県生活衛生指導センター	1	9	2	23	0	0	0	-	
34 小名浜埠頭(株)	12	312	40	-	0	0	0	-	
35 (社)福島県林業公社	0	32							

(3) 都道府県財政比較分析表(普通会計決算)

人口	2,036,033	人(H23.3.31現在)	実収赤字比率	-	%
面積	13,782.76	km ²	実収赤字比率	-	%
人口密度	858,467.723	千円	実収赤字比率	14.4	%
歳入	826,405,687	千円	将来負担比率	183.4	%
歳出	697,090	千円			
経常収支	488,920,978	千円			
標準財政規模	1,264,461,225	千円			
地方債現在高					

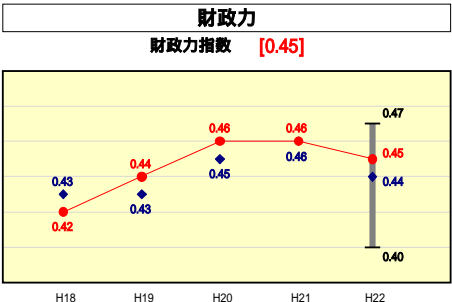
● 当該団体値
◆ グループ内平均値
T グループ内の最大値及び最小値



グループ内順位 2/11 都道府県平均 220.8

将来負担比率の分析

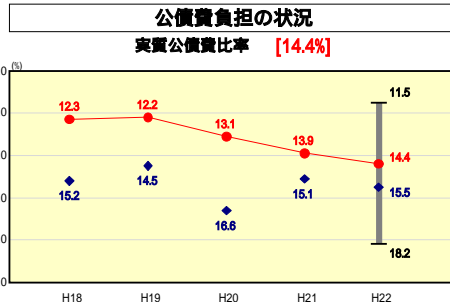
減債基金に積み増しを行ったため、充当可能基金額が増加したことにより比率が減少した。これまで県債の発行抑制と既発行債の償り換えによる公債費の平準化を進めてきているが、今後とも、健全化判断比率の状況に十分注意を払いながら、県債の活用による財源確保を図っていく。



グループ内順位 5/11 都道府県平均 0.49

財政力指数の分析

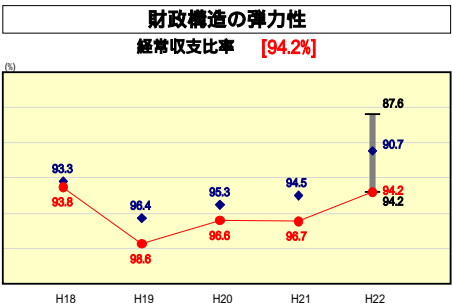
景気低迷による法人関係税の減少等により、基準財政収入額は前年度比8.6%減となり、また地方財政計画の見直しに伴う投資的経費の減や臨時財政対策債への振替に伴う減等により、基準財政需要額は前年度比1.7%の減となった。この結果、22年度を含む過去3ヶ年の平均値で算出される財政力指数は0.44511となり、前年度の0.45975から0.41464の微減となった。引き続き、地方税を始めとする自主財源の確保や事務事業の効率化を図り、財政健全化に努めていく。



グループ内順位 3/11 都道府県平均 13.5

実質公債費比率の分析

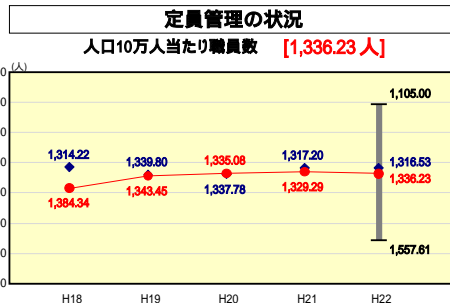
平成21年度公募公債等(満期一括償還)の年度割相当額が計上されたため、満期一括償還債の1年当たりの元金償還相当額が増加し、比率が増加したものの、これまで県債の発行抑制と既発行債の償り換えによる公債費の平準化を進めてきているが、今後とも、健全化判断比率の状況に十分注意を払いながら、県債の活用による財源確保を図っていく。



グループ内順位 11/11 都道府県平均 91.9

経常収支比率の分析

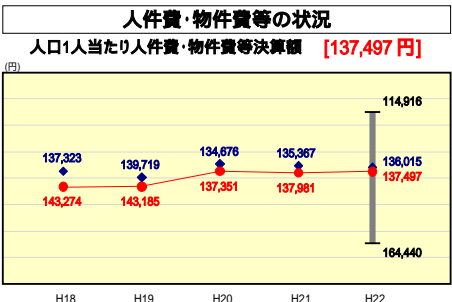
歳入面(経常一般財源)では、東日本大震災の影響等により地方税が減少となったが、臨時財政対策債や地方譲与税が増加したこと等により、前年度比3.5%の増となった。歳出面(経常経費充当一般財源)では、扶助費や補助費等が増加したことに伴い、前年度比0.8%の増となった。この結果、22年度の経常収支比率は、94.2%と前年度比2.5%の減となった。



グループ内順位 7/11 都道府県平均 1,133.74

人口10万人当たり職員数の分析

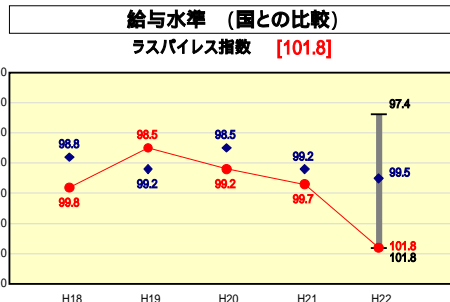
集中改革プラン(平成17～21年度の5年間)において、2,518人(8.1%)の削減目標を定め、事務事業の見直し、アウトソーシングの推進、組織機構の見直し、県立大学の独立行政法人化等の取組を進めた結果、2,848人(9.2%)の削減実績となり、削減目標を330人上回って達成したところである。しかしながら、今後の定員管理については、東日本大震災及び原子力災害からの復旧及び復興事業の本格化に伴い、事業量の大幅な増加が見込まれることから、当面、必要な人員を確保し、執行体制の強化を図る必要がある。



グループ内順位 7/11 都道府県平均 117,663

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析

人口1人当たり人件費・物件費等決算額は、前年度に比して約500円減少している。人件費については、アウトソーシングや組織機構の見直しを進めること等により定員の削減に努めているところである。物件費等についても、内部管理経費の節減や事務事業の効率的執行に努めているところであり、今後とも引き続きこうした取組みを進めていく。



グループ内順位 11/11 都道府県平均 99.3

ラスパイレース指数の分析

一般職員の給与抑制措置が管理職を除いて平成22年度で終了したことに伴い、ラスパイレース指数が上昇している。

(4)-1 都道府県経常経費分析表(普通会計決算)

平成22年度

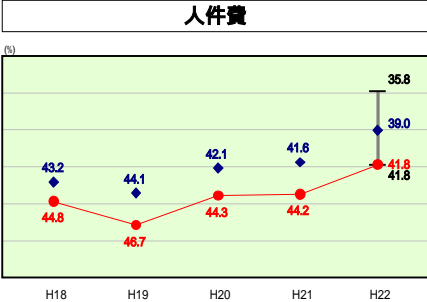
福島県

経常収支比率の分析

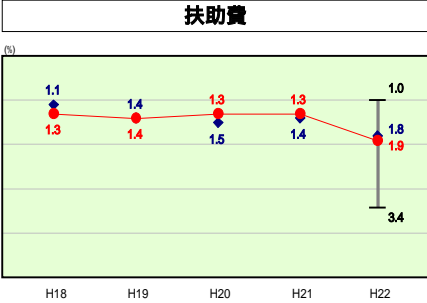
人口	2,036,033	人(H23.3.31現在)	実績赤字比率	- %
面積	13,782.76	km ²	通算赤字比率	- %
入出	858,467,723	千円	経常赤字比率	14.4 %
歳入	826,405,687	千円	経常赤字比率	183.4 %
歳出	697,090	千円	経常赤字比率	
標準財政規模	488,920,978	千円	経常赤字比率	
地方債現在高	1,264,461,225	千円	経常赤字比率	

● 当該団体値
◆ グループ内平均値
T グループ内の最大値及び最小値

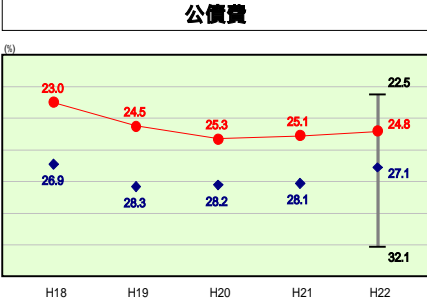
グループとは、道府県を財政力指数の高低によって5つに分類したものである。
〔 Aグループ 1.000以上、Bグループ 0.500以上1.000未満、Cグループ 0.400以上0.500未満、Dグループ 0.300以上0.400未満、Eグループ 0.300未満 〕



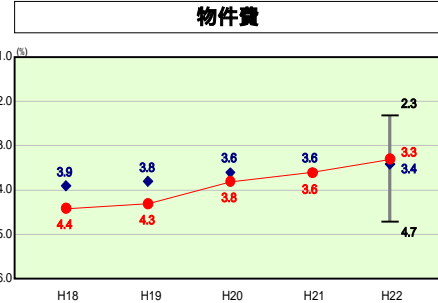
人件費の分析
人件費に係る経常収支比率については、組織機構の見直しを進めること等により、平成17～21年度で2,518人の定員削減目標に対し、2,848人と目標を上回って達成するなど、前年度比2.4%の減となっている。今後は、復旧・復興事業の本格化に伴い人員確保が必要となるが、財政健全化にも留意しつつ対応していく。



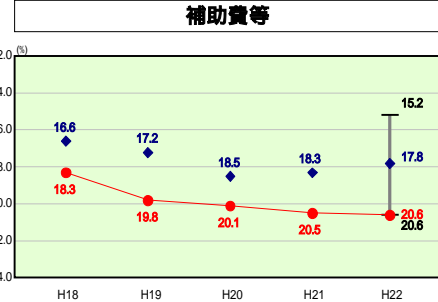
扶助費の分析
扶助費に係る経常収支比率は、都道府県平均と同率(1.9%)である。なお、前年度に比して0.6%上昇したが、統計方法の改正により、児童手当及び子ども手当を扶助費にカウントすることとなったこと等が主な要因である。



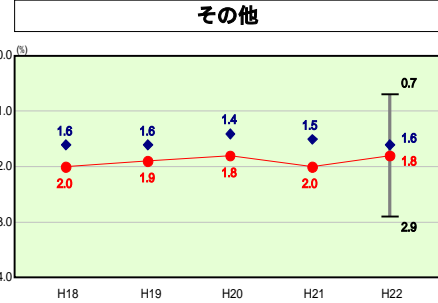
公債費の分析
公債費にかかる経常収支比率は、県債発行の抑制と、既発行債の借換えによる公債費の平準化を進めてきたことから、24.8%とグループ内平均(27.1%)を下回っている。今後は、健全化判断比率の状況に十分注意を払いながら、県債の活用による財源確保を図っていく。



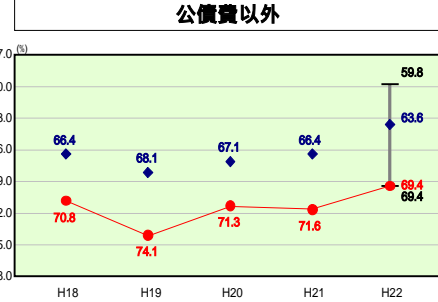
物件費の分析
物件費に係る経常収支比率は、都道府県平均と同程度(3.3%)であり、経費削減等によりこれまで一貫して低下傾向にあり、22年度も前年度に比して0.3%減となっている。引き続き、内部管理経費の節減や事務事業の効率的執行に努めていく。



補助費等の分析
補助費等に係る経常収支比率は、20.6%と前年度に比して0.1%増となっているが、主に施設運営に係る県費負担金について、基金繰入ではなく一般財源充当となったこと等によるものである。なお、今後とも高齢者の増に伴う介護保険や高齢者医療給付等の増加が見込まれることから、財政健全化にも留意しつつ対応していく。



その他の分析
その他として、維持補修費及び貸付金に係る経常収支比率は、1.8%と前年度に比して0.2%減となっている。過去5年間を見ると1.8%～2.0%の範囲内であり、ほぼ例年並みの値となっている。



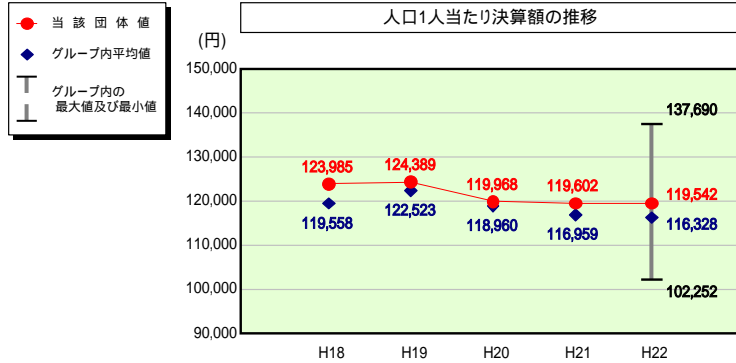
公債費以外の分析
公債費以外に係る経常収支比率は、前年度比2.2%減の69.4%と過去5年間の中では最も低い値となっている。引き続き、内部管理経費の節減や事務事業の効率的執行に努めていく。

(4)-2 都道府県経常経費分析表(普通会計決算)

平成22年度

福島県

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



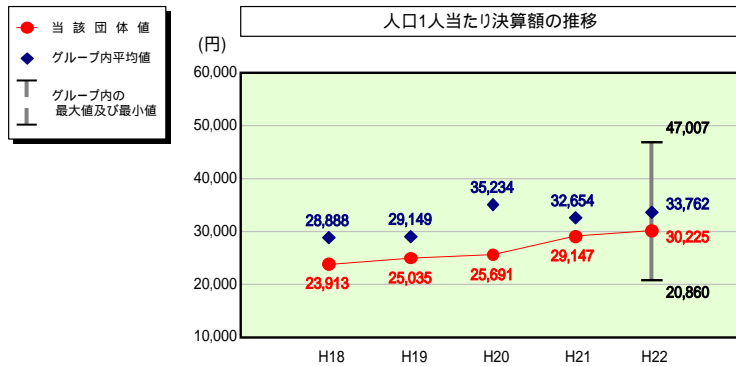
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	グループ内平均(円)	対比(%)
人件費	253,893,954	124,700	124,318	0.3
賃金(物件費)	1,265,959	622	678	8.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	1,293,275	635	563	12.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰入金)	164,692	81	28	189.3
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	2,628,141	1,291	1,845	30.0
退職金	15,854,073	7,787	11,105	29.9
合計	243,391,948	119,542	116,328	2.8

参考

	当該団体	グループ内平均	対比(差引)
人口100,000人当たり職員数(人)	1,336.23	1,316.53	19.70
ラスバイレス指数	101.8	99.5	2.3

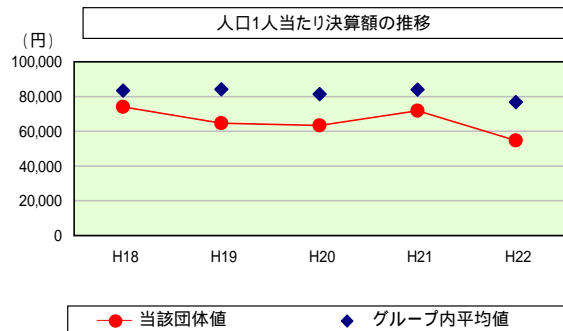
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	グループ内平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	111,845,709	54,933	66,638	17.6
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	858	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	8,380,000	4,116	6,150	33.1
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	2,862,022	1,406	1,709	17.7
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	6	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	4,557,855	2,239	1,381	62.1
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	4,187	2	21	90.5
特定財源の額	1,733,344	851	2,075	59.0
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	64,377,527	31,619	40,925	22.7
合計	61,538,902	30,225	33,762	10.5

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

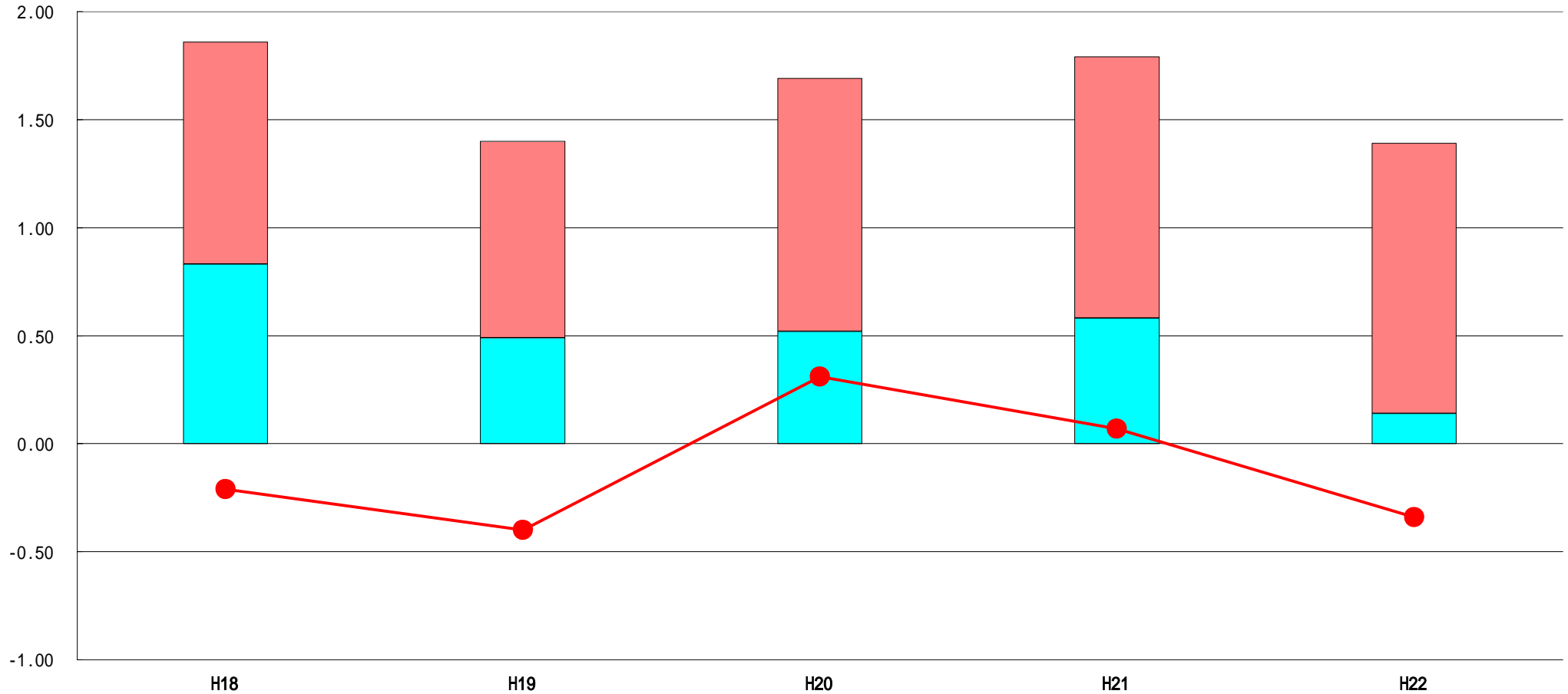
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	グループ内平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H18	154,561,053	73,973	15.3	83,409	20.9	5.6
うち単独分	57,942,220	27,731	11.2	31,105	7.7	3.5
H19	133,985,972	64,554	12.7	84,220	1.0	13.7
うち単独分	46,981,704	22,636	18.4	30,061	3.4	15.0
H20	130,657,600	63,310	1.9	81,474	3.3	1.4
うち単独分	45,424,598	22,011	2.8	26,088	13.2	10.4
H21	147,174,423	71,736	13.3	84,024	3.1	10.2
うち単独分	57,407,195	27,981	27.1	32,163	23.3	3.8
H22	111,207,390	54,620	23.9	76,760	8.6	15.3
うち単独分	46,894,233	23,032	17.7	32,105	0.2	17.5
過去5年間平均	135,517,288	65,639	8.1	81,977	5.7	2.4
うち単独分	50,929,990	24,678	4.6	30,304	0.2	4.4

(5) 実質収支比率等に係る経年分析 (都道府県)




平成22年度

福島県

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

区分	年度	H18	H19	H20	H21	H22
 財政調整基金残高		1.03	0.91	1.17	1.21	1.25
 実質収支額		0.83	0.49	0.52	0.58	0.14
 実質単年度収支		0.21	0.40	0.31	0.07	0.34

分析欄

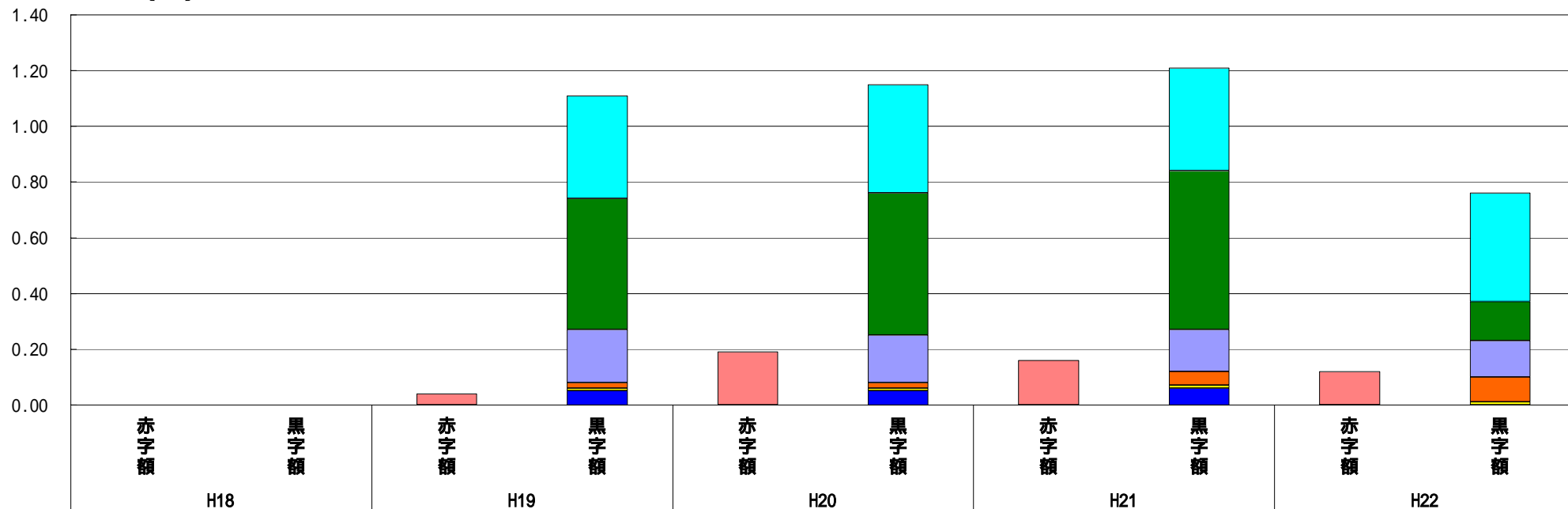
平成22年度の実質収支比率は、0.14%と前年度比で0.44%の減となっているが、震災等により翌年度に繰り越すべき財源が多かったこと等による。
 標準財政規模に対する財政調整基金残高の占める比率は、1.25%と過去5年間で最も高い値であり、概ね増加傾向となっている。また、標準財政規模に対する実質単年度収支の占める比率は 0.34%であるが、実質収支が前年度比で減となったことによる。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析 (都道府県)

平成22年度

福島県

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

会計	年度	H18	H19	H20	H21	H22
福島県立病院事業会計		-	0.04	0.19	0.16	0.12
福島県工業用水道事業会計		-	0.37	0.39	0.37	0.39
一般会計		-	0.47	0.51	0.57	0.14
福島県港湾整備事業特別会計		-	0.19	0.17	0.15	0.13
福島県流域下水道事業特別会計		-	0.02	0.02	0.05	0.09
証紙収入整理特別会計		-	0.01	0.01	0.01	0.01
公債管理特別会計		-	0.00	0.00	0.00	0.00
土地取得事業特別会計		-	0.00	0.00	0.00	0.00
その他会計 (赤字)		-	-	-	-	-
その他会計 (黒字)		-	0.05	0.05	0.06	0.00

分析欄

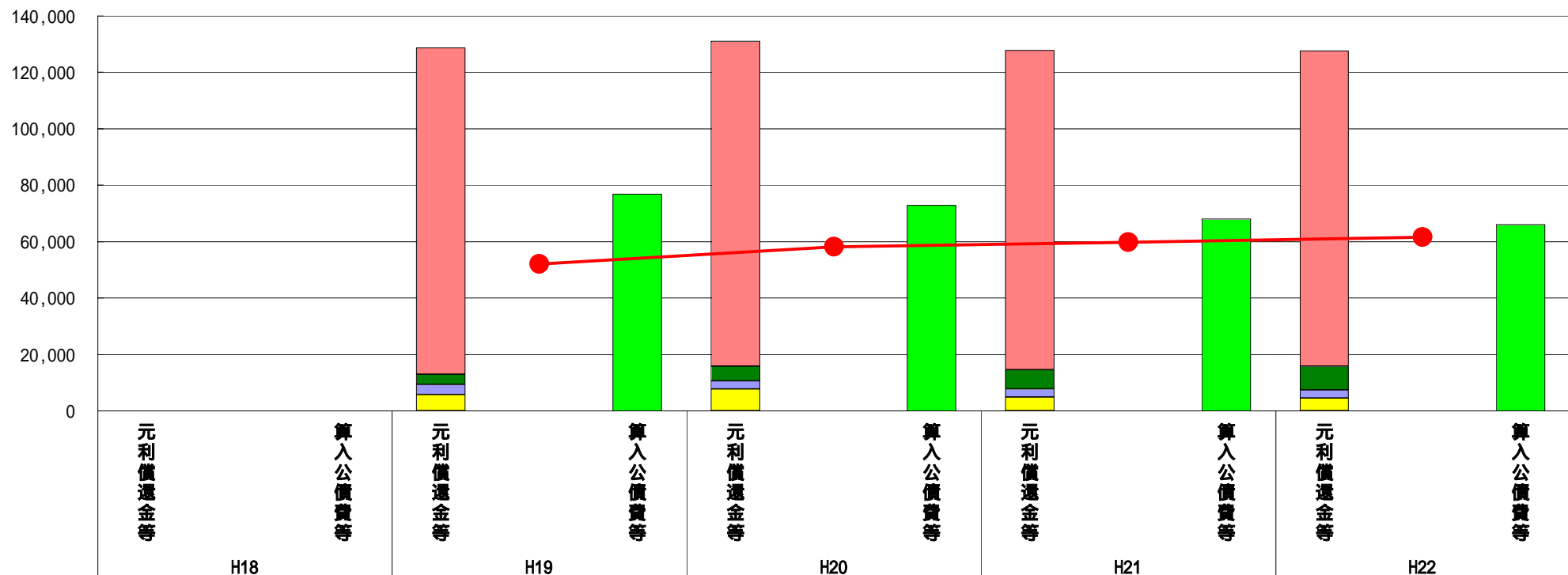
福島県立病院事業会計において赤字となっており、引き続き経営の健全化に努める必要がある。

(7) 実質公債費比率(分子)の構造(都道府県)

平成22年度

福島県

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
元利償還金等(A)	元利償還金	-	115,734	115,295	113,271	111,846	
	積立不足額考慮算定額	-	-	-	-	-	
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	3,733	5,170	6,870	8,380	
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金	-	3,579	2,865	2,859	2,862	
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	-	-	-	-	-	
	債務負担行為に基づく支出額	-	5,678	7,719	4,789	4,558	
	一時借入金利息	-	8	17	9	4	
算入公債費等(B)	算入公債費等	-	76,770	72,829	67,999	66,111	
(A) - (B)	実質公債費比率の分子	-	51,962	58,237	59,799	61,539	

分析欄

平成21年度公募公債等(満期一括償還)の年度割相当額が計上されたため、満期一括償還債の1年当たりの元金償還金相当額が増加し、比率が増加した。これまで県債の発行抑制と既発行債の借り換えによる公債費の平準化を進めてきているが、今後とも、健全化判断比率の状況に十分注意を払いながら、県債の活用による財源確保を図っていく。

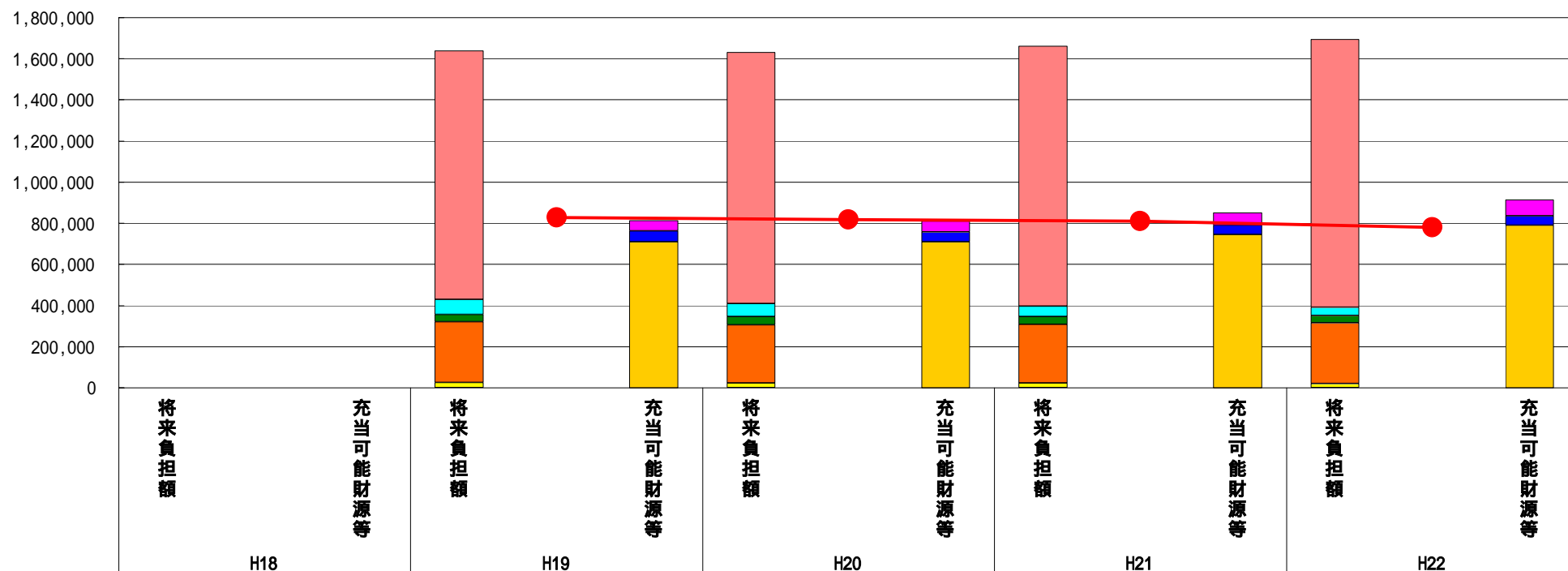
平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は積立不足額を考慮して算定した額を含んでいる。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（都道府県）

平成22年度

福島県

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高	-	1,208,860	1,220,446	1,266,272	1,300,566	
	債務負担行為に基づく支出予定額	-	73,816	65,129	50,651	40,787	
	公営企業債等繰入見込額	-	36,553	39,483	35,707	37,033	
	組合等負担等見込額	-	-	-	-	-	
	退職手当負担見込額	-	294,272	281,458	286,461	293,707	
	設立法人等の負債額等負担見込額	-	25,105	23,770	22,539	20,762	
	連結実質赤字額	-	-	-	-	-	
充当可能財源等 (B)	組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-	-	
	充当可能基金	-	49,878	53,634	61,481	77,726	
	充当可能特定歳入	-	52,958	48,803	43,649	45,068	
(A) - (B)	基準財政需要額算入見込額	-	708,890	708,665	745,318	791,036	
将来負担比率の分子	-	826,879	819,184	811,181	779,025		

分析欄

減債基金に積み増しを行ったため、充当可能基金額が増加したことにより比率が減少した。これまで県債の発行抑制と既発行債の借り換えによる公債費の平準化を進めてきているが、今後とも、健全化判断比率の状況に十分注意を払いながら、県債の活用による財源確保を図っていく。